

りんごづくりを支える 知恵百選を巡る

十三湖から岩木川をさかのぼる荷物の積み替え港として栄えた板柳。そこにりんごがもたらされ、名産地になりました。りんご箱や剪定鋏、マメコバチなど栽培の知恵やりんご畑りんごの木を余すところなく生かす知恵。板柳にはりんごを取り巻く「知恵」があふれています。



夏
花火大会
8月11日
開催
岩木川
測溝に、ずと続く
『りんごマーク』

たいよう
9:00~17:30
定休日:日曜日 0172-73-3609

たのびよう
なす炒めや、ナルトスリ、
甘い茶わんむしなど手づくり、
日替わりのおかずがずらり、
今も畑まで配達していま
す。おにぎりはその場でに
ぎ、てくれる。あ、たか、い
お店です。

東屋
サカエ薬局
レンガ調の建物の
造りでアンティーク



街灯にも
美味そうな
りんごがたく
さん実、ま
います。



豆知識
不屈の研究心で、りんご栽培の
未来を拓いた國中寛。県下
三大りんご園主として研鑽に
幼み、いち早く耕耘機を導入
自ら提唱し津軽苹果組合を
設立した。

豆知識
大正9年、板柳りんご園で
最初の害虫ハリトシガが発
見されたのを機に設立され
た板柳害虫研究所。モモ
シシキイガの生活史解明、
防除法の発見など、多大な
業績を残しました。

春
桜まつり
桜型の花壇

秋
まるかじりウオーク
体力に合わせた選べる、
りんごもぎり体験。
ゴール後にかにぎりと
マツアツなべ。
10月上旬開催。

冬
雪まつり 2月11日開催
ジャンボ滑り台
もつけ鍋 イベント盛りだくさん



11:00~14:30
定休日:月曜日
0172-73-5090

手打ちそば むらかみ
防備剤や添加物を一切
使わず朝から手打ちし
たそばを提供しています。

革工房よしだ 8:30~18:00 定休日:日曜日 0172-73-2561

革工房よしだ
創業90年以上の
老舗。店内には
きらびやかな
馬具がびっしり
せましと並びます。
りんごの剪定
鋏がスモ草
ひい点物。
明るく気さ
くな吉田さん
の手仕事
です。

両手で
収穫
できる
「手かん」
ホルダー
も開発

木のはこ屋
明治時代からりん
ごの出荷に使われて
いる木竹箱。箱サイズは
明治29年から約18キロ
詰め、出荷した竹箱
は買い戻され数十年
も大切に使用されています。
木のはこ屋はインテ
リアなど新しいりんご箱
のあり方を提案して
います。

木のはこ屋
キープレース
9:00~16:00
定休日:土・日・祝
0172-72-1321

海童神社
りんご灯まつり
では豊作祈願神
社として使われ、
古くからの歴史
ある神社

豆知識
青森県りんご協会横沢支会
は、**マメコバチ**の研究を進め、
マメコバチの羽化脱
出適期の調節法などの普及
に努め、りんごの安定増収
を確固たるものにした。

豆知識
りんご作りを奨励し、板柳
りんごの源流をつくった
久島衛。試植したりんごが
好結果だったので諸方から
苗木を取り寄せ、3、4本す
つ木が方々の宅地に植え
られた。

**りんごワーク
研究所**
ふるさとセンター



りんご菓子作り
ジュースを絞った後、乾燥させて作ったアップルパイ
りんご織を織り込んだお菓子作り。
ばんりゅう焼き
陶芸工房りんごの木で、りんご色の器作り。
林寿工芸舎
りんごの木の皮一本一本を丁寧に編みあげていく
「林寿」りんご栽培農家の主婦の手により作り
出されたユニークな民芸品。
りんご草木染め

工芸館体験は、要予約
8:15~17:00
0172-72-1500

マメコバチ
感謝祭
毎年5月
8日開催

JR板柳駅